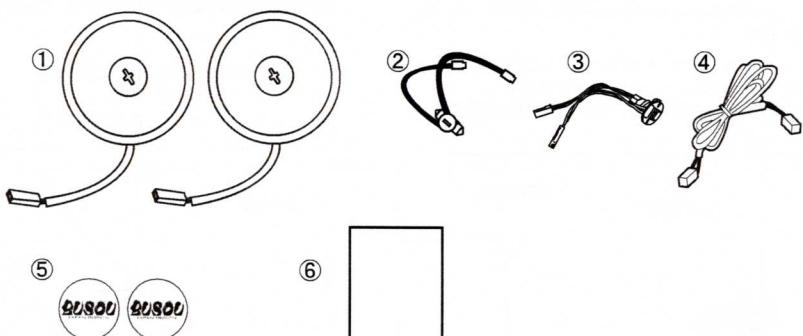


注意事項

- 本製品は車種専用設計となっております。適合外車両への取付けや製品の改造は絶対に行わないでください。
- 製品取付けの際は、本書の要領にしたがって作業してください。
また、純正パーツを取り外す際は自動車メーカー発行の整備書をご参照ください。
- 製品取付前に車両のバッテリーのマイナス端子を取り外して作業を行って下さい。
- 製品取付け後は定期的に取付け状態の点検を実施してください。

構成部品

No.	部品名称	数量
①	LEDワークランプASSY	2
②	電源取出用LEDランプ F31	1
③	電源取出用LEDランプ T10	1
④	中間ハーネス500mm	2
⑤	ロゴプレート	2
⑥	取り扱い説明書（本書）	1



推奨準備工具



●クリップ
クランプツール



●絶縁テープ



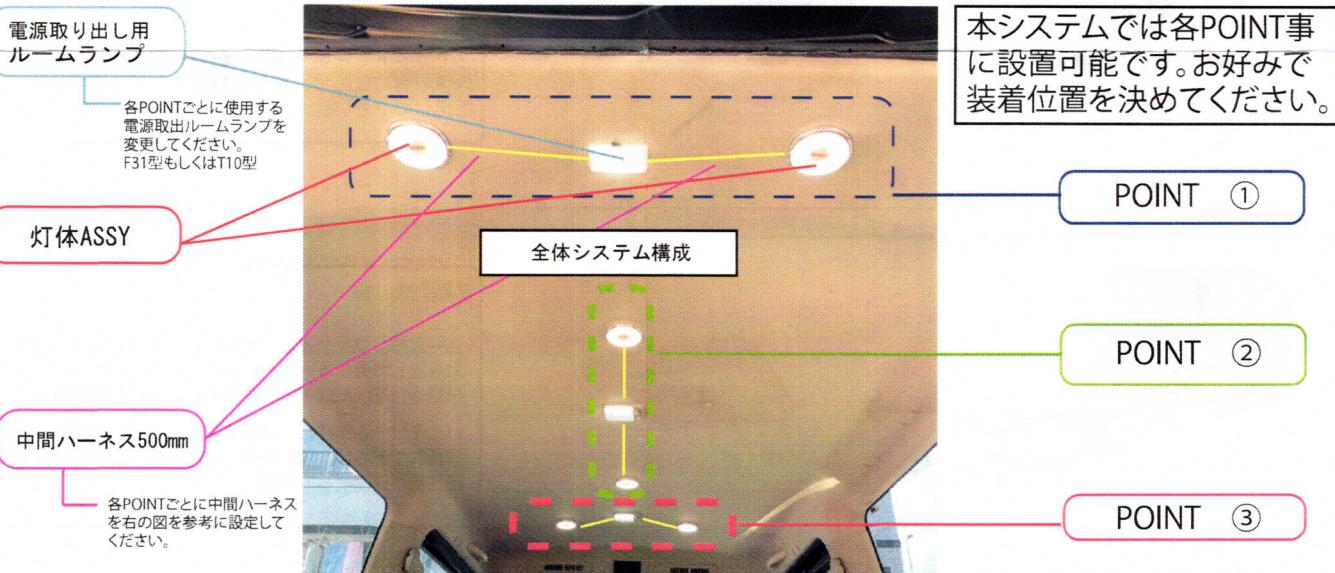
●カッターナイフ



●配線ガイド



●ニッパー



取付準備作業

- 取付作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作してください。
- 取付作業は、必ずエンジンを停止して行ってください。
- 取付作業の前に、必ずバッテリーの（-）側コードを外して下さい。また（-）側コードは（+）側コードと接触しないようにしてください。
- 構成部品及び部品点数が取付説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認してください。
- オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱方法

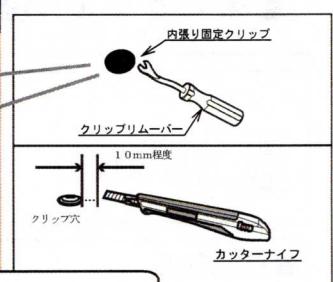
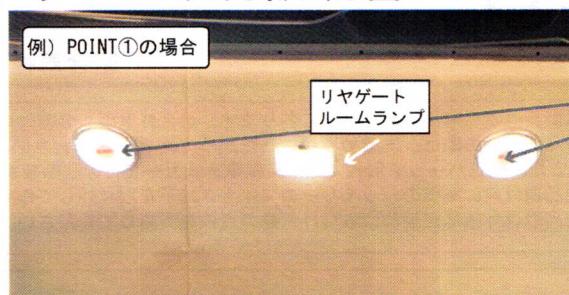
- 下ア開一閉間に連動し、点灯／消灯します。
ドア開一点灯
ドア閉一消灯（ルームランプの残照機能がある車両の場合、車両の機能に準じて消灯します。）
- 本製品に付いた汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、水拭きにて仕上げてください。
長時間放置すると、汚れが取れにくくなったり、樹脂部品の劣化の原因になります。
本製品に強い衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。

注記

- 本製品はスイッチ操作による点灯／消灯は出来ません。
※スイッチを取り付ける際は自己責任にて行う様にして下さい。
- 本製品はルームランプ・ラゲッジルームランプのスイッチとは連動していません。
- 車両によってキレスエントリー等のアンサーパック時、ルームランプと同様に点灯しますが、異常ではありません。
- 本製品はLEDのため、消灯時に車両によっては残照機能により点滅することがありますが、異常ではありません。



LEDワークランプ取付説明書

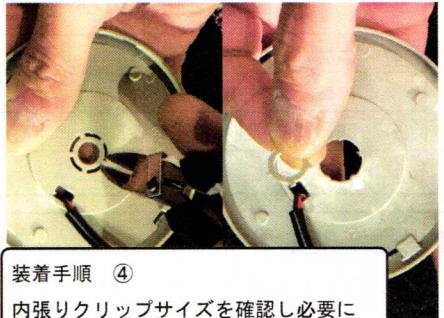
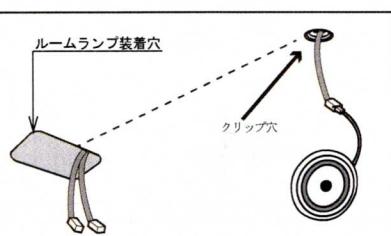
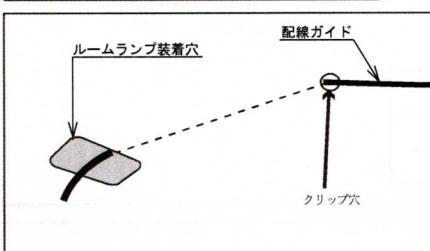


装着手順 ①

クリップリムーバー等を使用し装着箇所のルームランプを取り外して下さい。装着箇所によりF31とT10のバルブ形状が異なります。

装着手順 ②

POINTを確認し装着箇所に近いルームランプをクリップリムーバー等使用しクリップを取り外してカッターナイフで10mm程度の切り込みを入れて下さい。
※取り外したクリップは再利用しますので無くさないように保管して下さい。

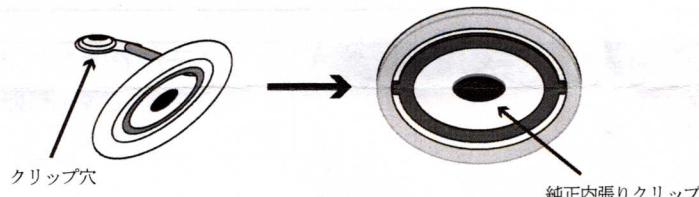


装着手順 ③

クリップ穴より配線ガイドを使用し中間ハーネスを通してカプラーに接続して下さい。
※注意：カプラーの接続向きを確認してから中間ハーネスを通して下さい。

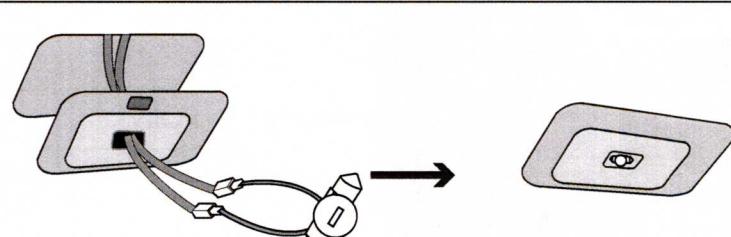
装着手順 ④

内張りクリップサイズを確認し必要に応じてリブをカットして下さい。



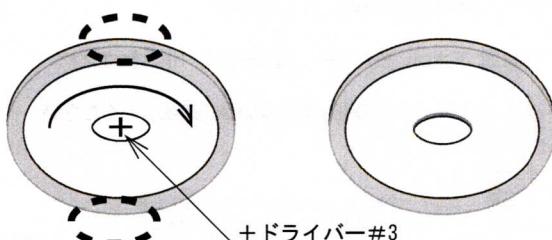
装着手順 ⑤

②でカットした切り込みに配線を逃しながら配線を内張り内に収めて、純正の内張りクリップで灯体を固定して下さい。



装着手順 ⑥

ルームランプユニットの貫通穴より各中間ハーネスを取り出してカプラー付きのバルブと接続して下さい。
接続後、配線が噛み込まない様にハーネスを収納して下さい。
バッテリーを接続し、バルブ、ワークランプが点灯することを確認して下さい。ワークランプが点灯しない場合はバルブの極性を逆に接続して下さい。



装着手順 ⑦

点灯が確認出来たらワークランプのカバーを取り付けて下さい。中央部の+部分をドライバーで時計回りに「カチッ」とロックするまで回して下さい。
その後必要に応じてロゴプレートを貼り付けて下さい。

アドバイス

カバーを取り付ける際は右図の点線部の2箇所を指で抑えながらドライバーを使用して下さい。

全ての機能を確認して正常に動作することを確認出来たら
逆の手順で復元を行って下さい。